

実施計画書

科目名称：鹿児島大学公開森林実習「南九州における素材生産・流通システム実習」
1単位、標準履修年次：2年生以上

担当教員：岡 勝ほか（連絡先：okamasa@agri.kagoshima-u.ac.jp）

実施時期：2016年8月23日（火）～8月26日（金）

集合時刻：2016年8月23日（火）9:00

集合場所：鹿児島大学農学部（鹿児島市郡元1丁目21-24）

実施場所：鹿児島大学高隈演習林

住所：〒891-2101 鹿児島県垂水市海潟3237 鹿児島大学高隈演習林

TEL：0994-32-6329 FAX：0994-32-7665

アクセス方法：受講者には詳細を通知します

対象学生：鹿児島大学農学部と単位互換協定を結んでいる全国の大学（農学系学部）で森林系分野を専攻する2年生以上の学部生。ただし協定を結んでいない大学の学生であっても、定員に空きがある場合は参加を認めることがある（この場合は単位にはなりません）。特に国内林業生産に関心のある学生、林業職公務員、フォレスターとして地域林業の振興を志す学生の受講して頂きたい。本実習は、社会人とともに学ぶことを通じて、素材生産事業体等の実情の理解を進めることを特徴としています。

定員：若干名（4名程度、希望者が多い場合は担当教員の選考により決定）

実習内容：南九州におけるスギの間伐生産を対象に、地形や森林路網整備などの諸条件に応じた、高性能林業機械を用いた素材生産システムの実習、機械化地拵えの実態などを通じ、作業システムの考え方や生産性の把握評価手法を学ぶ。また、素材流通に関し、産地市場や製材工場の実地見学を含めて学習する。

第1日（8/23、火）：9:00 鹿児島大学農学部集合、フェリーと車で高隈演習林へ移動およびガイダンスを行う。（演習林公用車を利用）

（8/23、火）：13:00～ 南九州における森林の地形条件、土質などの諸条件と機械化にともなう素材生産システムの変遷過程について学ぶ。

第2日（8/24、水）：南九州における2森林路網計画と生産システムの選択・評価手法について学ぶ。

第3日（8/25、木）：南九州で最も林業生産活動が活発な鹿児島県内（未定）においての林業事業体において、さまざまな作業システムを見学する。

第4日（8/26、金）：鹿児島県下で活発な素材生産・流通を行っている事業体（未定）において、生産現場や木材流通の実態などを学ぶ。

17:00 鹿児島大学にて解散。（受講者は鹿児島大学まで公用車で送迎）

参加費用：12,000円程度（実習期間中の宿泊食費、垂水港～鴨池港片道船代込）。初日の集合時に徴収。金額は諸事情により多少変動する可能性あり。

提出書類：依頼書（履修希望学生の所属大学学部長から鹿児島大学農学部長へ）

履修願（履修希望学生から鹿児島大学農学部長へ）

受講志望理由書（履修希望学生から鹿児島大学農学部長へ）

申告書（履修希望学生から所属大学学部長へ）

学生教育研究災害保険の加入を証明する文書のコピー

提出先：履修希望学生が所属する大学の農学部等事務

提出締切：鹿児島大学へ 2016年6月27日（月）必着

大学ごとの締切は所属大学にお尋ねください。

受講者の決定：7月4日頃までに受講者を決定（内定）し、所属大学を通じて通知します。希望者が定員を超えた場合は、志望理由書等を参考にして担当教員が選考します。